

上壁 充市議 一般質問

公立保育所(園)について 待機児童対策を

問 本市における現在の待機児童の数は。

答 本年4月1日現在の待機児童数は、7人となっております。

問 待機児童が発生している原因は。

答 障がい児統合保育を希望する児童に対応するための保育士が十分に確保できなかったことや、定員を超過する利用申請があったことが上げられます。

問 本市での、待機児童解消に向けた取り組みは。

答 今後につきましても、引き続き待機児童の解消に向け、「保育の受け皿づくり」と「保育人材の確保」に取り組んで参りたいと考えております。

保育士の確保を

問 本市において臨時・嘱託保育士を募集しても集まらない理由をどのように思っているのか。

答 昨年6月から8月にかけて県が実施した「福島県保育士登録者へのアンケート調査」の報告書によりますと、給与や勤務体制等の雇用条件や、子育てとの両立が課題として多く挙げられていることなどから、これらが、保育士確保の困難な主な要因となっているものと考えております。

問 いわき市の保育所で働きたいと思える方策を考えるべきでは。

答 県のアンケートによりますと給与や勤務体制等の雇用条件や、子育てとの両立のほか、施設の運営方針や職場の雰囲気など、職場環境に関することが多く挙げられている状況にあることから、市といたしましては、働きやすい職場環境づくりに意を用いるとともに、正規保育士の採用に当たりましては、退職者数の推移や、私立保育所の保育需要等を見極めながら、計画的かつ適切に対応して参りたいと考えております。

問 保育士の採用年齢を引き上げるなど、雇用に関する条件の緩和を図るべきでは。

答 本市におきましては、平成24年度採用より従来の26歳以下から28歳以下に引き上げたところです。今後におきましても、受験者数の動向等を踏まえながら適切に対応して参りたいと考えております。

創世会会長
議会運営委員会委員
政策総務常任委員会委員

かみ かべ みつる
上 壁 充

〒979-0141 勿来町窪田町通一丁目54
TEL 0246-84-8600
FAX 0246-84-8601
E-mail:kamikabe.m@docomo.ne.jp

狩野 光昭市議 一般質問

熱中症対策でエアコンの設置を

問 市立公民館のエアコンの整備状況は。

答 全36館中28館でエアコンを設置。今後も更なる環境整備に努める考えです。

問 市立幼稚園・保育所のエアコンの整備状況は。

答 全保育室へエアコンを整備します。今年度は平・勿来・常磐・内郷地区を、その他の地区は次年度で整備します。

問 授業に集中できる環境を整えるためにも、市立小・中学校普通教室にエアコンを整備すべきでは。

答 当面は、すべての保健室に整備したエアコンの活用状況等を注視する考えです。

要望 学習環境の向上やカビ防止の対策など健康の面から、早急にエアコンを整備すること。

子どもの貧困対策の強化を

問 子どもの貧困の実態調査結果から見えてきた、本市の貧困世帯の傾向は。

答 「地域との付き合いがない」「高校までの進学でよい」と回答した割合が多くなっています。

問 小学校1年生などを対象に全数調査を行い、傾向と対策を図るべきでは。

答 先進事例を参考に調査・研究する考えです。

視力専門機器を使用して、弱視(遠視・近視・乱視等)の早期発見を

問 3歳児健康診査の視力検査で、要精検となった件数は。

答 平成27年度が28件(1.26%)。平成28年度39件(1.60%)となっています。

問 福島市・白河市・二本松市で3歳児健診において視力専門機器を使用しています。いわき市も視力専門機器を使用し弱視の早期発見を。

答 視力専門機器を使用しての視覚検査は有用と認識し、導入している自治体の情報収集を行う考えです。

高齢者等へのごみ出し支援を

問 ごみ集積所へ助成金の創設を。

答 助成には課題があると認識しております。

問 県内他市における、ごみ出しが困難な高齢者等に対する支援の現況は。

答 福島市、白河市、相馬市は市などが個別収集を行っています。

要望 いわき市も戸別収集も含めた、高齢者等へのごみ出し支援を早期に実施すること。

創世会総務会長兼広報会長
教育福祉常任委員会委員
議会改革推進検討委員会委員
地域医療介護対策特別委員会委員
政策提案検討委員会委員

かり の みつ あき
狩野 光 昭

〒970-8017 石森二丁目2-11
携帯 090-7564-3253 FAX 0246-23-3538
E-mail:karino@karino-m.jp
facebook 狩野光昭 //フェイスブック